

デジタル専用

取扱説明書 / 保証書

取扱番号：G-D52d

※取り扱い説明書の内容や商品は改良などのため、予告なしに変わる場合があります。
※この時計によって生じたいかなる支出・損益、その他の損失に対しては一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この度は、クレファール商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
お客様の選ばれた商品を末永くご愛用頂ける様、この取り扱い説明書をよくお読み頂き正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。尚、この取り扱い説明書はお手元に保管していただき必要に応じてご覧ください。

保証書

製品型番

※製品型番は時計の本体、裏フタに表記してあります。

お買い上げ日

ふりがな
お客様氏名

お客様住所

ご連絡先電話番号

販売店

※保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証規定

保証書及び本保証規定に記載した内容によりこの時計を保証致します。

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間中、正常なご使用状態において、万一故障が発生した場合は、本保証規定によりお買い上げの日より1年間無償で修理・調整させていただきます。本保証書と現品をお買い上げ店にご呈示ください。
- 保証期間中であっても、下記の場合には有償となりますのでご了承ください。
 - ① 誤ったご使用またはお取扱い上の不注意による故障。
 - ② 火災・水害・地震、その他の天災地変による故障。
 - ③ 分解による故障・不具合
 - ④ ご使用中に生じた外装・外観上の変化
※ケース・ガラス・リュース・バンドのキズ、色落ちなど
 - ⑤ 保証書のご呈示がない場合、あるいは保証書にお買い上げ店名・捺印・お買い上げ年月日の記入が無いなど、記入事項に不備がある場合。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
- 修理の時、ケース・文字盤・針・ガラス・リュース・バンドなど、パーツについては、一部代替部品を使用する場合がございますのでご了承ください。
- 時計本体以外のパーツ（ベルト・フックなど）は保証の対象外となりますのでご了承ください。
- 最初に入っているモニター用電池、バンドの損耗、電池切れによる電池交換などは保証の対象外となります。お買上げ後、電池が切れた際には時計専門店・クレファールアフターサービスなどに電池交換（有償）をご依頼ください。
- ご記入頂いたお客様の情報は、保証期間内のアフターサービス、及びその後の品質向上の為に利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書により保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品仕様

- 仕様 月差 ±90秒以内
(気温10℃~30℃において、使用した場合)
10気圧防水
- 機能
 - ① 時刻・カレンダー(月/日/曜日)
 - ② ストップウォッチ機能
(最大計測時間：23時間59分59秒99または59分59秒99)
 - ③ アラーム機能
 - ④ 12時間/24時間表示
 - ⑤ チャイム(時報)機能
 - ⑥ ELライト
※ELライトを多用すると電池寿命が短くなります。
※モデルにより多少機能が異なる場合があります。

電池寿命

- 電池寿命はご使用状況により異なります。
- ELライトやストップウォッチ等の多用により電池の消耗が異なります。ご了承ください。
- 最初に入っている電池は、工場出荷時に時計の機能を点検して性能を検査する為の電池です。この電池は、保証の対象外となりますので、その場合の電池交換は有償となります。

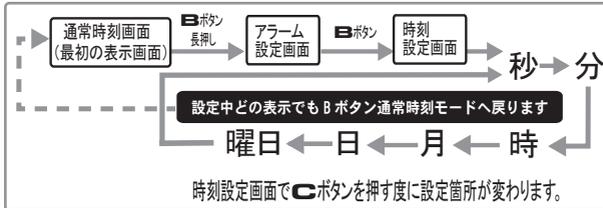
ボタンと各モード

- 本説明書に出てくる各ボタンは、下の図を参照してください。
- 文字のデザインや色はモデルによって異なります。また、モデルにより表示、機能が異なる場合があります。 ※ケース・液晶デザインは一例です。



時刻合わせ/日付/曜日合わせ

- ① 通常時刻画面で B ボタンを長押しすると、アラーム設定画面を表示し、もう一度 B ボタンを押すと、時刻設定画面を表示します。
- ② C ボタンを押すごとに表示が下記の順に切り替わります。設定箇所を選びます。



- ③ D ボタンで設定します。※設定中 D ボタンを長押しすると早送り出来ます。 ※秒の設定時に D ボタンを長押ししても早送りは出来ません。 D ボタンを押す度に 00 秒を表示します。30 秒を超えた状態で D ボタンを押すと秒表示は 00 秒を示し分表示に 1 分加算されます。
- ④ 設定終了後、B ボタンを押し設定終了です。 ※日付を設定するときに表示をご確認ください。表示が月 - 日 又は 日 - 月を表示している場合があります。

日付を表示する/表示を切り替える

通常時刻画面で C ボタンを押している間、日付を表示します。

【表示の切り替え】

下記のように日付表示を切り替えられます。

例：12月31日の場合

12-31 31-12
月-日 日-月

通常時刻画面で、C ボタンを押しながら、D ボタンを押すと切替できます。

12/24 時間切替表示

通常時刻表示で C または D ボタンを押しながら、B ボタンを押す。 B ボタンを押すと、画面に「A」又は「P」が表示されるか、表示が消えます。「A」又は「P」表示している場合 → 12 時間表示
「A」又は「P」表示していない場合 → 24 時間表示

アラーム設定

B ボタンを長押しでアラーム設定画面を表示します。
※アラーム時刻、「A」又は「P」、曜日の「MO」が点滅します。
C ボタンを押すと時間と分の設定箇所の切り替えが出来ます。
D ボタンで設定ができます。設定すると「♪」マークが表示されます。
B ボタンで終了です。
※通常時刻画面で D ボタン長押しでアラーム時刻が確認できます。

アラーム音の消し方

A ボタン又は D ボタンを押すと音は止まります。
スヌーズ機能が付いたモデルもあります。

アラーム、チャイム(時報)の ON/OFF の切り替え方法

通常時刻画面で D ボタンを押したまま C ボタンを押すとアラーム、チャイム ON/OFF の切り替えが出来ます。
♪ マークが表示されている時 → チャイム ON
♪ マークが表示されている時 → アラーム ON

ストップウォッチの使い方

● 通常計測

- ① 通常時刻画面で B ボタンを押してストップウォッチ画面を表示
- ② C ボタンでスタート C ボタンでストップ
- ③ D ボタンでリセット

● 積算計測：時間を蓄積して計測します

- ① 通常時刻画面で B ボタンを押してストップウォッチ画面を表示
- ② C ボタンでスタート C ボタンで一時停止
- ③ C ボタンで計測再開 (一時停止 / 計測再開は何回でも可能)
- ④ C ボタンでストップ
- ⑤ D ボタンでリセット

● スプリットタイム計測

※スタートからゴールまでの計測をしながら途中経過の記録を確認できる計測です

- ① 通常時刻画面で B ボタンを押してストップウォッチ画面を表示
- ② C ボタンでスタート
- ③ D ボタンでスプリットタイム計測(表示一時停止・計測は続行中)
- ④ D ボタンで計測表示再開
- ⑤ C ボタンでストップ
- ⑥ D ボタンでリセット

ELライト

Aボタンを一回押すと、ELライトが点灯し、数秒後に自動的に消灯します。
※ELライトは電池の電圧が低くなると明るさが低下します。また、点灯時間の累積で徐々に明るさが弱くなる特性を持っています。

安全上のご注意

■ご使用になられる方や他の方への危害及び財産の損害を未然に防ぐ為、下の表示で区分されている内容につきましては一読してご確認の上、必ずお守りください。

警告

この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をした時に「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

防水性について

警告

- 日常生活用防水（3・5気圧）の時計は、水の中に入れてしまう様な環境での使用はできません。
- 日常生活用強化防水（10～20気圧）の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。

表示区分	非防水	日常生活用防水		日常生活用強化防水
		3気圧防水	5気圧防水	
使用状態	ケースの裏又は文字盤にWATER RESISTANTの表示のない時計	ケースの裏又は文字盤にWATER RESISTANT 3・5 BARの表示のある時計	ケースの裏又は文字盤にWATER RESISTANT 10・15・20 BARの表示のある時計	ケースの裏又は文字盤にWATER RESISTANTの表示のない時計
洗顔や雨など一時的にかかる水滴	×	○	○	○
家庭の水仕事や雨など	×	×	○	○
水泳や水仕事など長時間水にふれる場合	×	×	×	○
空気ポンプを使用しないスキューバダイビング	×	×	×	○
空気ポンプを使用する本格的な潜水	×	×	×	×
水滴がついた状態でのリュウウ操作	×	×	×	×

※裏フタにSHOWER PROOFの表示が有るものは、非防水となります。
※プッシュボタン付きのモデル（クロノグラフ等）は、日常生活用強化防水の物でも水中での操作はできません。
※防水性能には、バンドは含まれません。

注意

- 水中あるいは水分がついたままでの、ボタン操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良・故障の原因となります。
- 非防水時計については一時的にかかる水滴（洗顔時の水はね・雨など）や汗にはご注意ください。万一、水や汗で濡れた場合には乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
- 日常生活用強化防水時計でも、勢いのある水道の水を直接あてる等の事は避けてください。防水性能以上の水圧がかかり、防水不良や故障の原因となる場合があります。
- 日常生活用強化防水時計（10～20気圧防水）の場合、海水に浸かった後は、ケースについた海水を真水で良く洗い落とし、洗った後はサビ等が出ないようによく拭き取り乾燥させてください。
- 時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計内部の湿気より低い時などに、ガラス面がくもる場合があります。くもりが一時的な場合は時計内部に支障ありませんが、くもりが長時間消えない場合や時計内部に水分が入っている場合は、そのまま放置せずにお買上げ店またはクレファアお客様相談室にご相談ください。

水銀・化学薬品・ガスなどについて

注意

●水銀・化学薬品（シンナー・ガソリン・各種溶剤・またはそれらを含むクリナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類）・ガスなどが触れると、ケース・バンド・文字盤の变色、樹脂部品では变色・変形破損する場合がありますので、充分ご注意ください。

衝撃・温度について

ショック	軽スポーツによる影響はありません	●床に落とす、ぶつける等の激しいショックを与えないでください。ガラスが割れたり、故障の原因になります。
振動	乗り物等の軽い振動による影響はありません	●オートバイなどで強い振動が加えられた場合に、一時的に遅れる事があります。
温度	35℃をこえる場所での精度は不安定になります。	●直射日光が長時間あつたり、高温になる所に置かないでください。
	5℃に満たない場所での精度は不安定になります。	●寒い所に長時間置かないでください。

※温度の影響で多少の進み遅れが生じる事がありますが、常温に戻れば元の精度に戻ります。

電池についてのご注意

警告

- お客様は時計から電池を取出さないでください。
- やむを得ずお客様が時計から電池を取出した場合は、電池をただちに幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 万一飲込んだ場合は、体に害がある為、直ちに医師とご相談ください。
- 破裂・発熱・発火などのおそれがありますので絶対に電池をショート分解・加熱・火に入れるなどしないでください。

注意

- この時計に使用している電池は充電式ではありません。無理に充電すると、液漏れや破損のおそれがあります。
- 10℃以下や+60℃以上の温度下に放置すると、液漏れしたり寿命が短くなる等、故障の原因となる事がありますので、ご注意ください。
- 電池が切れた状態で時計を長時間放置すると、故障の原因にもなりますので、お早めの交換をおすすめいたします。

電池交換

- 思わぬケガをする危険性がありますので、お客様は電池交換をしないでください。また、万一ご自分で交換した際は、作業により生じた事故・故障・防水不良等は保証の対象外となります。
- 電池交換は必ず、お買上げ店または時計専門店に御命ください。

ケース・バンドのお手入れ

- ケース・バンドは肌着類と同様に直接肌に接していますので、汚れたままにしておきますと、衣服を汚したり肌の弱い方はかぶれたりする事がありますので、そのままにせず汚れや水分は柔らかい吸湿性の良い布でふき取り、常に清潔にしておいでください。また汗をかきやすい季節等には、バンドを少しゆるめにして通気性を上げるなどして、お使いください。

金属バンド

- 時々やわらかい歯ブラシ等を使い石鹸水で部分洗いなどをしてください。汚れたままにしておくと、サビたり腐食したりする事があります。
- 水分はやわらかい吸湿性の良い布でふき取り、良く乾かしてください。※非防水時計は時計本体に水がかからないよう慎重に扱ってください。

皮革バンド

- 水分・汗・汚れなどは大敵です。時計をはずした後は、やわらかい吸湿性の良い布でふき取り、風通しの良い場所に置いて良く乾かしてください。※水洗いはできません。

軟質プラスチックバンド

- ウレタンバンド等、軟質プラスチック製のバンドは、特にお手入れの必要はありませんが、汚れがひどくなると衣服を汚したり皮膚に障害を起こす場合もありますので、時々石鹸水で洗ってください。
- 化学製品などで溶剤等によって、変質や劣化することがあります。
- 通常数年の使用で材質が硬化してきますので、その際は新しいバンドと交換してください。
- ご使用状況・環境により異なりますが、ベルトの耐用期間は約1年です。※非防水時計は時計本体に水がかからないよう慎重に扱ってください。

色落ち

- 皮革・軟質プラスチックのカラーバンドは、変色・色落ちする場合がありますのでご注意ください。
- カラーバンドを水に濡れたまま、または濡った状態で使用すると色落ちの原因となり、衣服を汚すおそれがありますのでご注意ください。

メッキ部品

- 金属バンドやその他金属部分には、メッキを施した製品があります。使用後に手入れをせず使い続けると、メッキのはく離（ハガレ）や腐食の原因となり、衣服を汚したり皮膚がかぶれたりする事もあります。特に夏場などの汗をかきやすい季節には、こまめなお手入れを心掛けてください。

耐水処理バンド

- 製品により、汗や水に触れても吸収しにくい処理を施したナイロンや皮革バンドを使用している物があります。このバンドの耐水性は使用期間や使用条件により差がありますが、徐々に効果が衰えますのでご了承ください。

警告

- 掲げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンによってお客様の大切な衣類や身体を傷つける事がありますので、充分にご注意ください。
- バンドの脱着の際に中留めなどで爪をキズつけるおそれがありますので、ご注意ください。
- 転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う可能性がありますので、充分にご注意ください。
- 特に乳幼児を抱いたりする時には、時計に触れる事で思わぬケガを負ったりアレルギーによるカブレをおこしたりする場合がありますので充分にご注意ください。

かぶれやアレルギーについて

注意

- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の方は、体調により皮膚にかゆみやかぶれをきたす事があります。
- かぶれの原因としては、金属・皮革に対するアレルギー、時計本体やバンドに発生した、サビ・汚れ・付着した汗などが考えられますのでご注意ください。
- 万一肌などに異常が生じた場合はただちに使用を中止して、医師にご相談ください。

アフターサービスについて

- 保証期間中のアフターサービスについては、保証規定をご確認の上、お買上げ店にご相談ください。保証期間経過後の修理については、お買上げ店またはお近くの取扱店にご相談ください。保証期間中は原則的に修理が可能ですが、保有パーツの在庫が無くなった場合など、修理をお断りさせて頂くこともございますのでご了承ください。
- 修理の時、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 実際に修理が可能かどうかはご使用の状態により異なり、時計精度などは元通りにならない場合もあります。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他ににお買上げ店と修理工場との間の往復運賃・掛捨て費用をお客様にてご負担願います。修理内容によっては修理代が標準小売価格を上回る事もございますので、修理依頼の際には取扱店様とよくご相談の上ご依頼ください。

製造元 株式会社クレファア

株式会社クレファアアフターサービス

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1
TEL:042-703-1785 FAX:042-700-1106
(土日休日を除く平日10:00~12:00 / 13:00~17:00)